

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		私立幼稚園保護者に対する補助事業費 [幼稚園就園奨励費補助事業]													
予算科目		款	10	教育費		項	6	幼稚園費		目	1	教育振興費		事業番号	1
事業の種別		☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)													
		☐ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの													
担当部署・課長名		保育				課 保育・幼稚園				係	課長名		関田 孝志		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。										施策番号		1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実										総合計画書(ページ)		31			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)									
	私立幼稚園に幼児を通園させている、所得基準に該当する保護者。					→ 幼稚園の入園児童数。									
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)									
	保護者が幼稚園に支払う入園料や保育料の負担を所得に応じて補助し軽減させることで、幼稚園教育の振興と充実を図る。					→ 幼稚園への入園料や保育料の負担が軽減されることで、幼稚園教育を受けることができた児童の保護者数。									
指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)									
	幼稚園教育の振興と充実を図るため、幼稚園に通園させている保護者に対し家庭の所得に応じて補助金を交付した。					→ 幼稚園に児童が入園している保護者数。									
			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標							
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標							
3 経費	対象指標		①の数値	人	1,001	962	875								
	成果指標		②の数値	人	506.0	450.0	567.0								
	目 標		②の目標値												
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)														
3 経費	活動指標		③の数値	人	1,027	1,001	962								
	事業費(実績)		円	67,781,600	62,539,500	31,408,700	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)								
	財源	一般財源	円	45,934,600	41,820,500	20,939,700									
		特定財源	円	21,847,000	20,719,000	10,469,000									
		(うち受益者負担)	円	0	0	0									
		人件費(目安)													
	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5	0.5										
	所要人数(再任用)	人	0	0	0										
職員人件費(再任用以外)	円	4,126,500	4,122,000	4,122,000											
職員人件費(再任用)	円	0	0	0											
事業費+人件費		円	71,908,100	66,661,500	35,530,700										
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く														
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く														